

東京都訪問看護ステーション協会「ブロック会」から「地区支部制」への 変更のお知らせ

会員各位

謹啓 師走の候 会員ステーションの皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚情を賜り衷心よりお礼申し上げます。

さて近年、地域包括ケアの推進は、市区町村が主体で実施されております。

そこで、2019年度より東京都訪問看護ステーション協会もブロック会を発展的に解散し、市区毎の「東京都訪問看護ステーション協会地区支部」制に移行します。

このことにより、各地区支部と行政との連携がより密接に図れるようになるものと考えております。例えば、

①かねてよりご要望のありました、行政から各市区訪問看護ステーション協議会等への委託事業が、法人格を持つ「東京都訪問看護ステーション協会地区支部」で受けられる。

②各市区の災害医療対策委員として、「災害時用医療従事者 ID を持つための役所との協定」も締結しやすくなるなどが考えられます。

さらには、市区単位で、地域の医療機関等の看護師間の交流をはかり、さらに地域での包括ケア推進に寄与するものと確信しております。

災害対策では、東京都訪問看護ステーション協会に本部を置いた災害時における会員伝言板を設置し、市区の被害状況と照らし会員間の連携もよりすすめていけるよう検討しています。

今後より一層、会員ステーションの皆様のご期待にお応えできるよう精励する決意です。何卒これまでにも増して宜しくお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中にてご挨拶申し上げます。 謹言

2018年12月吉日

一般社団法人東京都訪問看護ステーション協会会長 椎名美恵子